

令和 2 年度事業報告書

1. 学術集会などの開催

第 10 回日本認知症予防学会学術集会は新型コロナウイルス (COVID-19) の影響で 2021 年度に延期することとなった。

2. 学会誌、その他の出版物の刊行

日本認知症予防学会誌を年 2 回 (2020 年 9 月 30 日 : Vol.10 No.1, 、2021 年 3 月 31 日 : Vol.10 No.2, 2020) を刊行した。

日本認知症予防学会誌を電子ジャーナル化に向け、準備を行った。

3. 認知症予防専門士、認知症予防専門士指導者の認定と育成、教育関連施設の認定

認知症予防専門士指導者 9 名、及び教育関連施設 2 施設の認定を行った。

4. 認知症予防専門医、認知症予防専門薬剤師、認知症予防専門看護師の認定と育成

認知症予防専門医 17 名を認定した。

5. 調査・研究の実施、研究の奨励、研究業績の表彰

エビデンス創出研究費として、1 件の研究助成を行った。

エビデンス創出委員会において、 β ラクトリンの認知機能改善作用に関する情報にグレード A の判定を行った。

6. 国内外の関連学術団体との連携及び協力

C-TAD 国際会議に会員派遣を行った。

7. 地域における認知症予防の取り組みへの啓発、支援

支部活動について、2 支部 (神奈川県支部・広島県支部) への助成を行った。

物忘れ相談プログラムのレンタルを 5 件行った。

8. 研修会、セミナーなどの開催事業

第 10 回日本認知症予防学会学術講演会を WEB で (2021 年 2 月 21 日) 開催し、認知症予防専門士新規単位付与者 94 名、認知症予防専門看護師新規単位付与者 21 名が受講した。

9. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 認知症予防フレンド養成講座が 19 講座開催され、1,007 名の受講者があった。

(2) 2020 年 6 月 7 日に定時社員総会が開催され、2020 年 8 月 19 日に定時社員総会継続会が開催された。